

令和2年1月11日

けんいちだより

発行責任者：（公明党 さいたま市議会議員）さいとう健一 住所：さいたま市見沼区深作 3-22-7

**令和元年12月定例会 活動報告**

11月27日～12月20日までの24日間の会期で、さいたま市議会12月定例会を開催しました。今定例会では、公明党さいたま市議会議員団を代表して一般質問を行いました。以下、質問項目と答弁要旨です。

1、子育て支援について質問。

- (1) 障がい児通所支援の受給者証の早期交付について
答弁要旨：少しでも短縮できるように努めてまいります。
- (2) 東部地域へ療育センターの機能設置について
答弁要旨：既存施設の活用も含めて検討してまいります。



本会議において一般質問をする さいとう健一

2、高齢者の見守り強化と介護予防について質問。

- (1) シニアサポートセンターによる高齢者の支援強化について
答弁要旨：薬局とシニアサポーターセンター相互の存在や役割についての理解を深める取り組みを進めることが重要だと考えます。
- (2) 通所介護サービスの質の向上について
答弁要旨：介護状態等の改善に積極的な事業所の表彰を行い、事業所のサービス提供に対する意識とモチベーションの向上に取り組んでまいります。



©KOMETO

3、障がい者の就労支援について質問。

- (1) 重度障がい者の通勤及び職場支援について
答弁要旨：通勤及び職場での介助が必要な方の支援については、国の動向を注視しながら研究してまいります。

4、ひきこもり支援について質問。

- (1) ひきこもりの実態調査を反映した支援について
答弁要旨：地域の方々や相談機関とより一層の連携強化を図るとともに、積極的な支援を行う体制の構築に努めてまいります。



©KOMETO

5、浸水対策について質問。

- (1) 遊水地及び貯留施設の拡大及び新設について
答弁要旨：市民の生命と財産を守るためには市民の皆様の御協力も必要であり、自助と共助につながるソフト対策の充実を図るとともに、引き続きハード対策を計画的に進めてまいります。

詳細は、さいとう健一のホームページの議会質問に掲載。

さいたま市立病院 新病院が完成！



地域完結型医療を目指し、安心して暮らせるさいたま市のシンボルとなる新しい市立病院がオープンしました。（令和2年1月6日より外来診療開始）

新病院は、地下3F 地上10階建ての免震構造で延床面積は、54,238㎡、病床数は637床、診療予定科目は29科目となり大きく拡充されました。

また、内視鏡下手術支援ロボット「ダビンチ」や放射線治療器「リニアック」等、先端機器が導入されるなど、市民の健康を守る安心の拠点として生まれ変わりました。

これまで公明党市議団として議会質問や施策・予算要望などを通じて、提案してきた救急外来の拡充、精神科身体合併症対応病棟の新設など、多くの提案が反映されています。

これからも、市民の皆様のご意見・ご要望を頂きながら、よりよい市民病院を目指してまいります。【所在地：さいたま市緑区三室 2460】

総合政策委員会の議案外質問しました！

1、障がい者の就職支援について質問。

(1) ステップアップオフィスの拡充について

答弁要旨：就労支援の立場という観点からステップアップの拡充については、検討してまいりたいと考えております。

※ステップアップオフィスとは？

知的障がい者・精神障がい者を対象とした市の非常勤職員のことと、将来民間の会社等に就職したい方が、市役所の仕事を経験する中で働く力を身に着ける場所です。



委員会で議案外質問をする さいとう健一